



ことば遊び ~ よく聞いてみよう! ~

子どもは、周りの人の話す言葉を聞いたり真似たりして、ことばを獲得していきます。会話を楽しむためには、相手の話をよく聞くことが大切です。今回は「よく聞く」ことにポイントを置いた遊びを紹介합니다。

☆ 手をいくつたたいたかな?

- お家の人を手をたたいて、何回たたいたかを、よく聞いて数えてみましょう!
- 役割を交代して、お子さんが問題を出してみましょう!

ばんばんばん...
1, 2, 3...
3回かな?

☆ ことばの音の数だけ、手をたたこう!

- ことばを言いながら、お家の人と一緒にやってみよう!
- <例: 「つ、み、き」と言いながら手を(3回)たたいてみよう>
- いろいろなことばで遊んでみよう。下のことば以外のことばを考えてみよう!
- うまくできるようになったら、ひとりでやってみよう!



<2回>

- ◇ バス
- ◇ かさ
- ◇ くつ
- ◇ あめ

<3回>

- ◇ つみき
- ◇ さかな
- ◇ くるま
- ◇ いちご

<4回>

- ◇ えんぴつ
- ◇ かまきり
- ◇ ながくつ
- ◇ ライオン

<5回>

- ◇ ダンゴムシ
- ◇ ランドセル
- ◇ たまごやき
- ◇ かざぐるま

食べることと話すこと ~うがい~

食べた後に歯磨き・うがいをしますが、うがいは2種類あります。口の中をゆすぐ「ブクブクうがい」と、喉の奥のほうをゆすぐ「ガラガラうがい」です。「ブクブクうがい」は、口をしっかりと閉じて頬の力で口腔内の形を変えて水を動かします。口をしっかりと閉じているか、顔を揺らしていないか、ブクブクと音になっているかがポイントです。また、「ガラガラうがい」は、上を向いて、口を開けて、泡をブクブク作っているかがポイントです。ガラガラうがいがかよくできると、「カキケコ」の発音の獲得につながります。



「ガラガラうがい」に怖さを感じている場合は、口に水を入れ、口を閉じたまま上を向いて、口の中に水を溜めることに慣れることが大切です。ゆっくり焦らず、少しずつ挑戦しましょう!

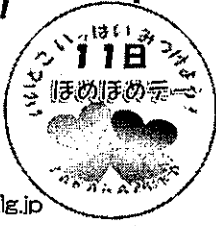
伝承行事を親子で楽しみましょう

5月は端午の節句がありましたね。季節の分かれ目である節句が昔は5つあり、厄払いやお祝いの行事を行っていたそうです。現在なじみがあるのは、雛の節句、七夕の3つだと思います。旧暦の月日のままなので、季節がずれて七夕は梅雨時期になってしまいました。その他にも、お月見や正月など季節と深いかかわりを持ちながら、何百年と引き継がれてきた行事がたくさんあります。宝塚市では各地域で行われる秋のたんじり祭りが壮観です。由来に思いをはせながら、四季のある日本の行事を「今日は〇〇の日だね」と親子で話題にしてみたいはいかがですか。



幼児教育センターは、就学前から小学校教育へつなごうと、
事と希望もてる たらっこを
応援します!

宝塚市教育委員会 幼児教育センター
〒665-8665 宝塚市東洋町1-1
電話 0797-71-1141(市役所)
0797-77-2132(直通)
FAX 0797-71-1891
E-mail m-takarazuka0289@city.takarazuka.lg.jp



★ 発達、就園・就学等の相談がありましたら、上記にご連絡ください。